



成城署管内では、現在、振り込め詐欺による被害が止まりません。一昨年より昨年と、増加傾向にありましたが、今年は昨年に比べ、被害額はさらに増え、最悪の状況となっています。振り込め詐欺は、突然かかってくる一本の電話から始まり、作り話の内容は変わっても、だましの手口(流れ)は、すべて同じです。①突然の電話で不幸のどん底に落とし、②お金があれば大丈夫と、解決策を示します。③冷静に考える時間を与えず、現金やキャッシュカードをすぐに取りにくる、といった3段階に分けられます。犯行は、日々、巧妙で悪質になってきており、「気をつける」だけでは、もう自分の身を守ることができないのが現状です。それぞれのご家庭で、電話に出ないなど、具体的な対策を早急を実施してください。



成城署管内で、すでに100万円の被害!(1月~3月)

成城署管内でのだましの流れ 現在、成城署管内で発生している手口は2つ

作り話の内容は違っても手口の流れは、全く同じです。

・息子や孫を名乗り

取引先への支払いが入ったカバンを電車で置き忘れた。このままだと、会社をクビになってしまう。



不幸のどん底に落とします

・警察、銀行員を名乗り

あなたのキャッシュカードが、知らない間に不正に使われています。



・息子、孫

カバンがなくても、取引先に支払いができればクビにならない。

解決策を示して安心させます

・警察、銀行員

キャッシュカードをこちらで調べ、不正に使われないようにします。

・息子、孫

お金は、今日中に必要。取引先に支払わないとクビになってしまう。

考える時間を与えずに、現金(キャッシュカード)を取りにきます

・警察、銀行員

直ちにキャッシュカードを調べないと、さらに不正に使われます。

❗ 息子、孫からの電話でお金のお話が出た。

必ず本当の息子(孫)に電話を折り返すこと。犯人は、電話番号が変わったなどと言ってきますが、無視して必ず、元の番号にかけ直すこと。いつ、犯人からの電話がかかってくるかわかりませんから、冷静な時に、息子や孫の電話番号を書き、電話のそばに貼り出し、準備しておきましょう。

現在、発生している手口からお金を守るためには、



❗ 警察や銀行から、「キャッシュカードを取りに行く」と電話があった。

どんな内容であっても、その電話はすべて偽物です。キャッシュカードを渡してしまうと、カードを使い通帳の中のお金を全額引き出されてしまいます。もし、そのような電話がかかってきたら、すぐに110番しましょう。

成城署からのお願い

< 電話に出ない工夫を! >

犯人は、不審を抱かせないように、話の流れを作り出すプロ集団で、想像以上のテクニックをもっています。そんな電話に、無防備で出てしまったら、その時点で犯人の目的の大部分は達成されたと思ってよいくらいです。まず、一番の対策は、犯人と接触しないこと。留守番電話やナンバーディスプレイサービスを利用する、自動通話録音機付きの電話にするなど、具体策としては、犯人からの電話を、徹底的にシャットアウトすることです。



平成30年 春の全国交通安全運動 4月6日(金) ▶ 4月15日(日) (10日間) ♡

「春風に一緒にのせよう ゆとりとマナー」 ♡



守ろうよ わたしの好きな 街だから

成城警察署 03(3482)0110

発行部数 44,000部 成城警察署管内 (発行ASA)

成城警察署管内のASA

ASA桜上水、ASA経堂、ASA赤堤、ASA祖師谷北部、ASA成城、ASA烏山中央、ASA北烏山、ASA千歳船橋北部、ASA祖師谷、ASA成城南、ASA用賀、ASA大蔵、ASA二子玉川、ASA千歳船橋、ASA烏山